

シングルマザーとなり十年がたちました。身寄りもないこの神岡の地で、私はなぜこゝまでやってこれたのだろう、そんな事をふつと考える事があります。

もちろん、子供たちが悲しい思いをしないよう、私自身が必死にもがいて生きてきました。お金のない時もあるし、子供たちにながまんをさせた事も一度や二度ではないと思います。喜びも全力で、怒る時も全力で育ててきました。親バカではありますが、人の気持ちの分かる、とても元気で良い子たちに育ってくれています。

そんなドタバタな我が家を支えてくれているのが、この神岡で知り合った色々な人達です。職場の同僚、職場の先輩、趣味で知り合えた方、ママさんたち、習い事の先生、子供たちを通して知り合った方など…。私はそんな関わって下さるすべての方々を、勝手に「神岡の家族」と思っています。

兄のように時にしかってくれるあの人。姉のように優しく教えてくれるあの人。父のように安否確認をしてくれるあの人。母のように私の話を聞いてくれるあの人…。私はいつもやんちゃな妹で、迷惑をかけてばかりです。それでも私と向き合って下さる皆さんに頭が上がりません。

私と、我が家と関わって下さる神岡の家族の皆さんへ。この場を借りて一言お礼を言わせて下さい。いつもいつも本当にありがとうございます。まだまだ我が家は一波乱二波乱ありそうな予感があります。どうかこりずに見守って頂けたら嬉しいです。そして、私が間違った道に進みそうな時には、きつくはしかって下さい。

人生三十七年、本当に色々ある毎日ですが大好きな子供たちと笑ってこれからも生きていきます。大好きな神岡の家族のみんなと一緒に。